



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 R I S E
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 檀 上 浜 爾
 (J A S D A Q : コード番号 8836)
 問 合 せ 先 管 理 本 部 総 務 部 長 杉 山 顕 士
 (T E L : 0 3 - 5 5 7 5 - 6 5 9 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 29 日に発表いたしました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期の業績予想数値の修正

(1) 通期の連結業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,700	△1,890	△2,230	△2,490
今回修正予想 (B)	6,100	△2,900	△3,230	△3,510
修正額 (B - A)	△1,600	△1,010	△1,000	△1,020
修 正 率	△20.8%	—	—	—
(ご参考) 平成 20 年 3 月期通期実績	15,413	△3,217	△4,182	△5,303

(2) 通期の個別業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,700	△1,890	△2,230	△2,490
今回修正予想 (B)	6,100	△2,900	△3,230	△3,510
修正額 (B - A)	△1,600	△1,010	△1,000	△1,020
修 正 率	△20.8%	—	—	—
(ご参考) 平成 20 年 3 月期通期実績	15,451	△3,076	△3,965	△5,846

2. 業績予想の修正理由

(1) 連結業績予想の修正

米国サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱が実態経済に波及し始め、企業収益・雇用環境の悪化に伴い、不動産市況も急激な価格下落傾向にあります。

このような経営環境の下、売上高につきまして、群馬県高崎市のマンション分譲および賃貸収益マンション 4 棟についてはおおむね計画通りの販売状況であったものの、東京都心部の地価下落率が高いことから、今後、計画していた価額での販売が厳しい状況であり、販売価額を下げざるを得ない状況となり、第 3 四半期累計期間の売上高はほぼ前回予想 (2,470 百万円) 通りの 2,487 百万円となったものの、第 4 四半期会計期間につきましては、前回予想 5,230 百

万円に対して、不動産物件の販売 3,200 百万円、マンションおよび宅地分譲 370 百万円および賃料収入 60 百万円の売上高を見込んでおります。

利益につきましては、第 2 四半期までにおいて、不動産市場の悪化により売値と買付希望額の乖離が起きたことから簿価の切下げを行っていましたが、更なる不動産市場の悪化により実勢価格に合わせるため物件ごとに個別に精査いたしました。これにより第 4 四半期での販売が確定した商業ビルをはじめ、販売用不動産 3 件について第 3 四半期会計期間において、たな卸資産の簿価切下げ額 896 百万円を売上原価として計上したことにより、第 3 四半期累計期間の利益は前回予想を下回る、営業損失 2,800 百万円、経常損失 3,086 百万円、四半期純損失 3,364 百万円となりました。

以上により、通期の売上高は、1,600 百万円減の 6,100 百万円の見込みであります。利益につきましては、たな卸し資産の簿価切下げにより等により営業損失 2,900 百万円、経常損失 3,230 百万円、当期純損失 3,510 百万円に修正いたします。

販売用不動産		(単位：百万円)	
	簿 価 切 下 げ 前	簿 価 切 下 げ 後	差 額
簿 価 切 下 げ 対 象 分	4,602	3,706	896
簿 価 切 下 げ 対 象 外	3,855	3,855	—
合 計	8,457	7,561	896

平成 21 年 12 月末現在

(2) 個別業績予想の修正

個別業績予想につきましても、上記と同様の理由により修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以 上